B2200n ユーザーズマニュアル

基本操作編

○このマニュアルには、プリンタを安全にご使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
○本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。取り出せない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
	UPS（無停電電源）を使用した場合の動作は保証していません。無停電電源は使用しないでください。 火災のおそれがあります。

⚠注意	
	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版 → WindowsVista
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP ※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Windows Server 2003、WindowsXP、Windows2000 の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、WindowsVista、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

マーク

 プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

 プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Server、および WindowsVista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、および Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe および Reader は、国及びその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
   お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
   (1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
   (2) 第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
   (3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
   (4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
   (5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
   (1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
   (2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
   (3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
   (1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
   ・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が　得られること。
   ・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
   ・第三者の権利を侵害していないこと。
   ・特定の目的に適合していること。
   (2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
   沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
   All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
   本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

＊＊＊＊＊

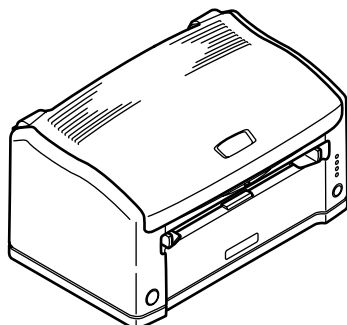
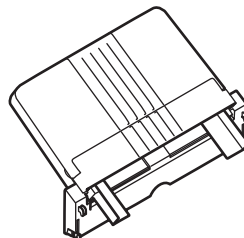
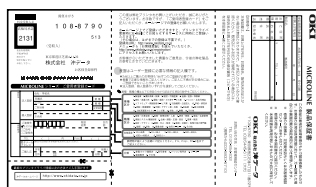
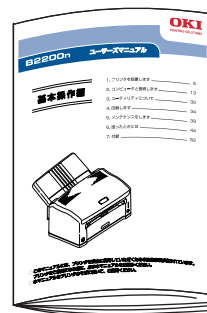
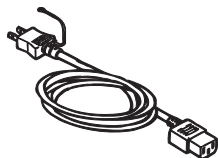
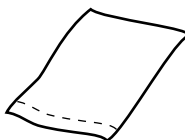
なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

1. プリンタを設置します

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

□ プリンタ（本体）

□ 用紙トレイ

□ 保証書、ご愛用者登録カード

□ ユーザーズマニュアル（本書）

□ 電源コード

□ 黒いビニール袋

□ プリンタソフトウェア CD-ROM

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途購入してください。
- プリンタ内にはイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジがセットされています。
- 梱包箱、緩衝材、黒いビニール袋はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

メモ

- プリンタソフトウエア CD-ROM には、各種ユーティリティやプリンタの便利な機能を説明したユーザーズマニュアル（応用編）が格納されています。そちらも合せてご覧ください。

1

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：　10 ～ 32 ° C
  周囲湿度　：　20 ～ 80% RH（相対湿度）
  最大湿球温度　：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が 30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- 高温や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

⚠注意

- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。

設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

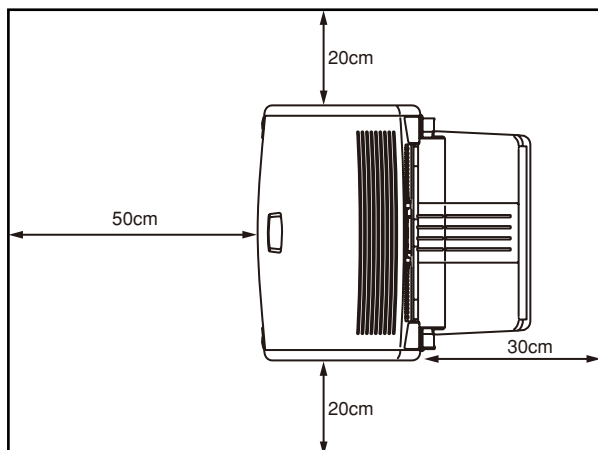
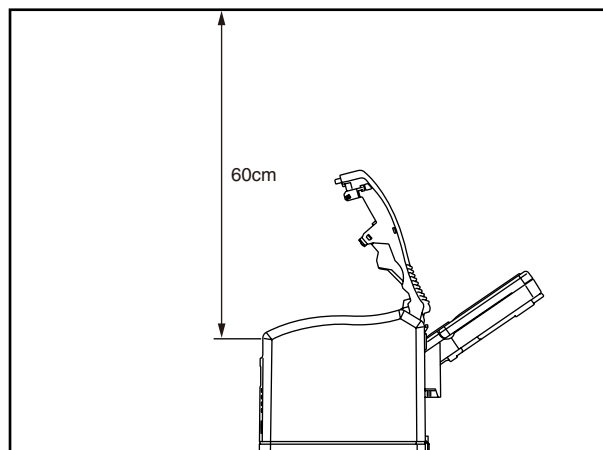
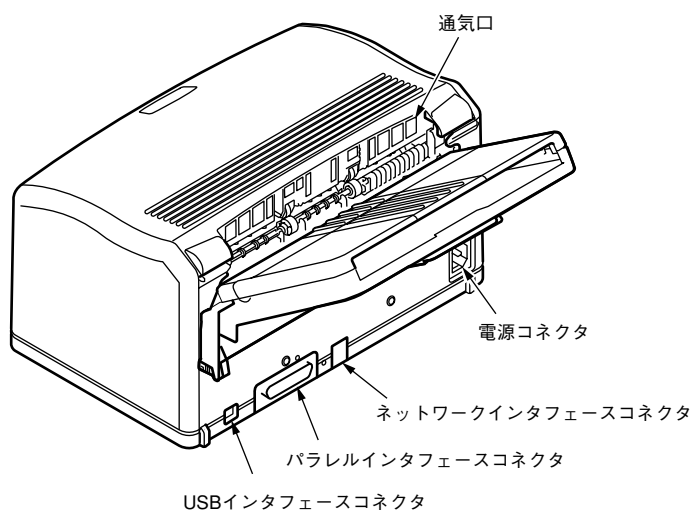
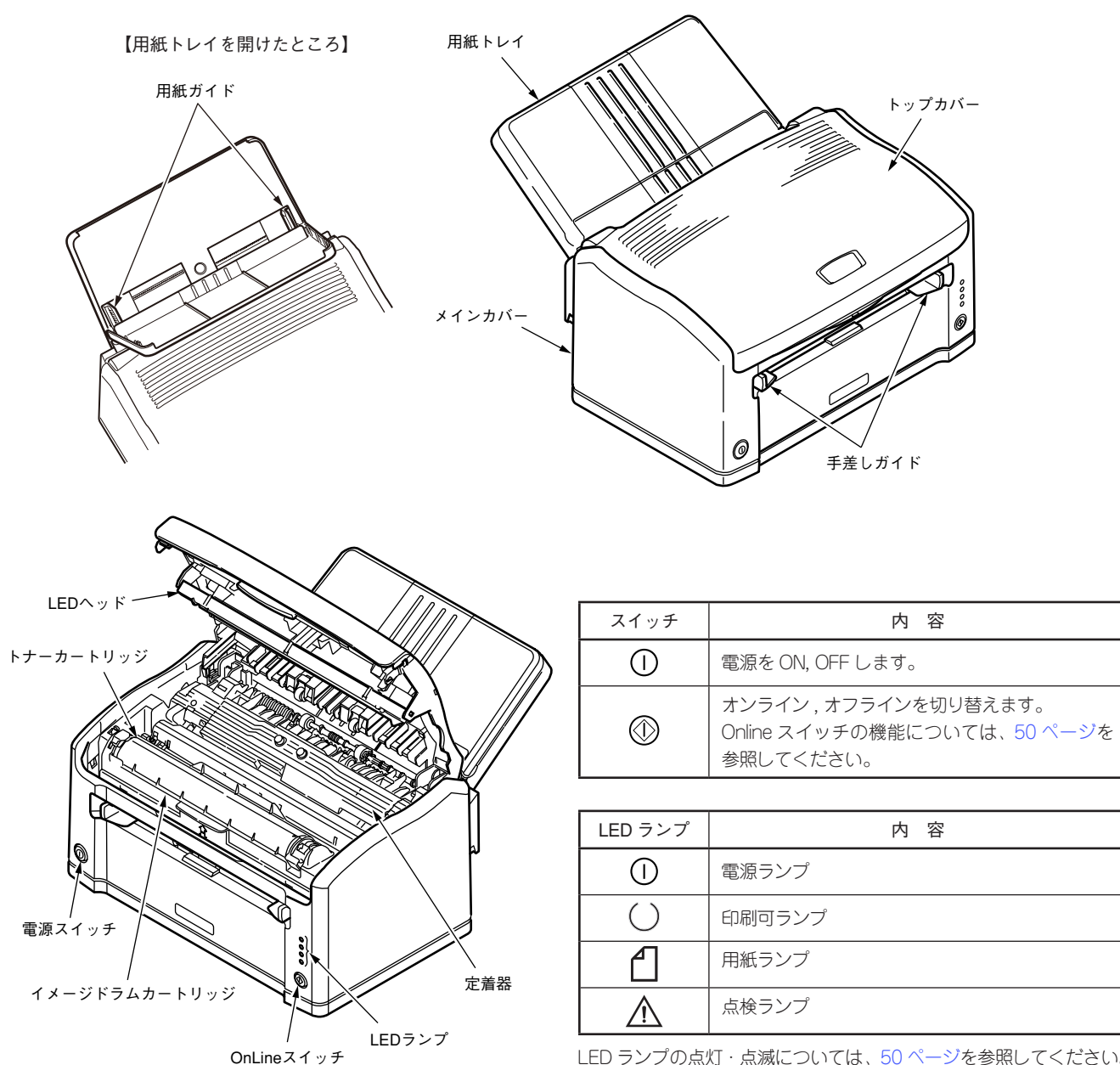
平面図

側面図

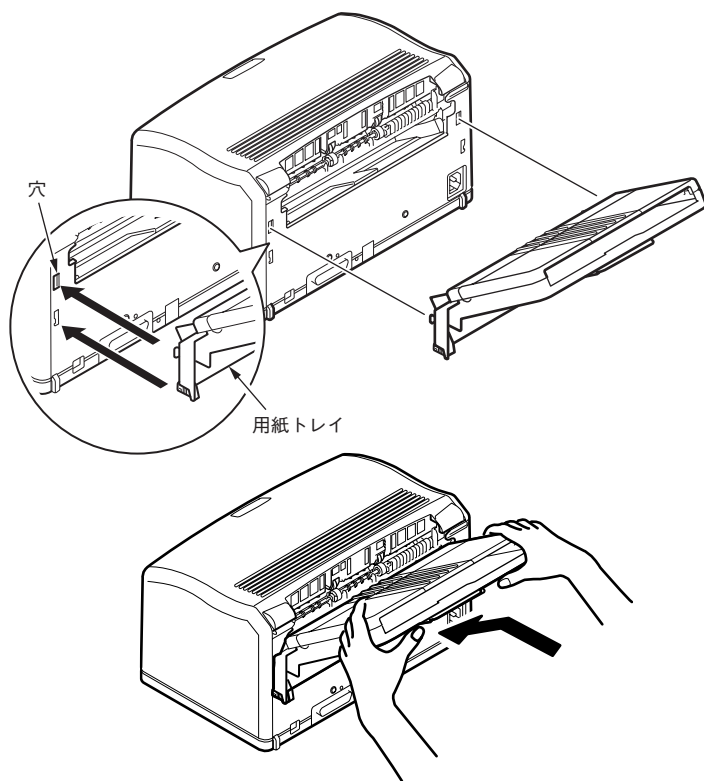
プリンタ各部の名前

スイッチ	内　容
⏽	電源を ON, OFF します。
⏻	オンライン , オフラインを切り替えます。 Online スイッチの機能については、50 ページを参照してください。

LED ランプ	内　容
⏽	電源ランプ
◯	印刷可ランプ
🗋	用紙ランプ
⚠	点検ランプ

LED ランプの点灯・点滅については、50 ページを参照してください。

付属品を取り付けます

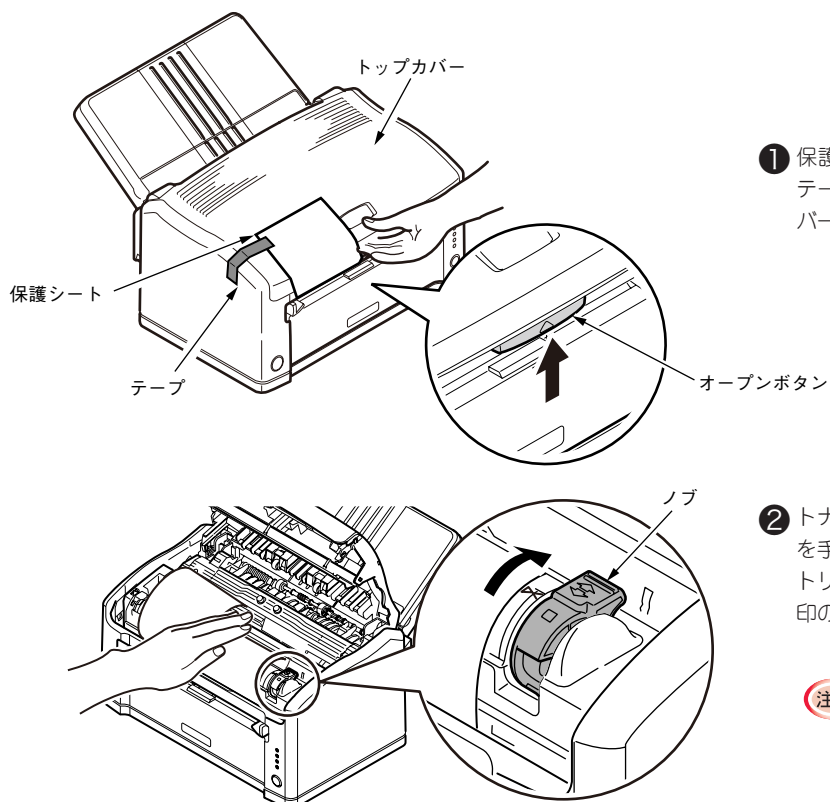
注 電源コードを接続する前に、本項の手順を実施してください。

1 用紙トレイを取り付けます。

❶ 用紙トレイの上の突起（左右２ヶ所）をプリンタ背面の溝に差し込みます。

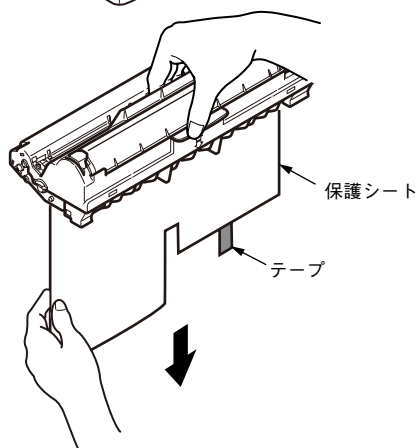
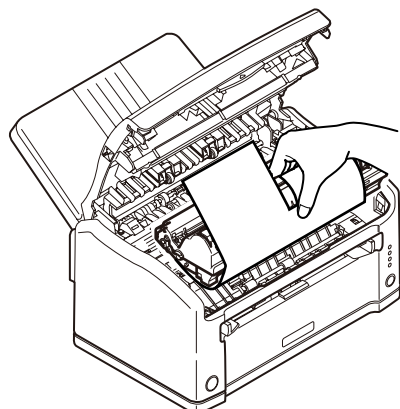
❷ 用紙トレイの左右の突起をプリンタの左右の穴に合わせます。

❸ 用紙トレイを斜め下に押し込んで取り付けます。

メモ 用紙トレイを取り外す場合は、下側左右の突起部分を外側から内側に押してロックを外してください。

2 イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 保護シート（オレンジ色のフィルム）についているテープをはがし、オープンボタンを押し、トップカバーを開きます。

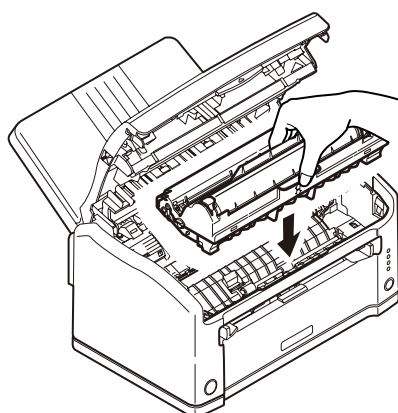
❷ トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブ（青色）を、トナーカートリッジ本体の△とノブの△が合うところまで、矢印の方向に回します。

注 トナーカートリッジが正しく固定されていないと印刷品位が低下することがあります。

❸ 保護シートのテープをはがします。

❹ イメージドラムカートリッジの中央部を持ち、手前側を上げてロックを外します。

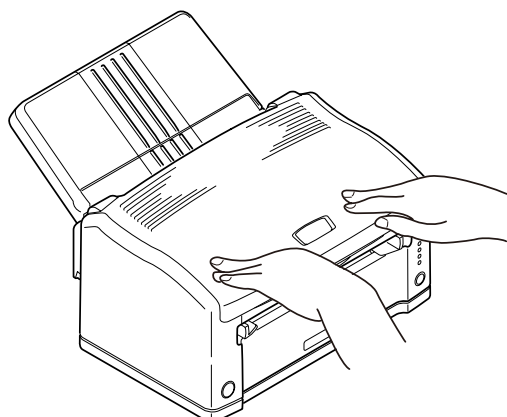
❺ 静かに取り出します。

❻ 保護シートを引き抜きます。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❼ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

❽ イメージドラムカートリッジの左右をカチッと音がするまで下方向に押します。

3 トップカバーを閉じます。

両手でトップカバーの左右を押して閉じてください。

注 トップカバーが閉まらないときは、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

電源を入れます

1

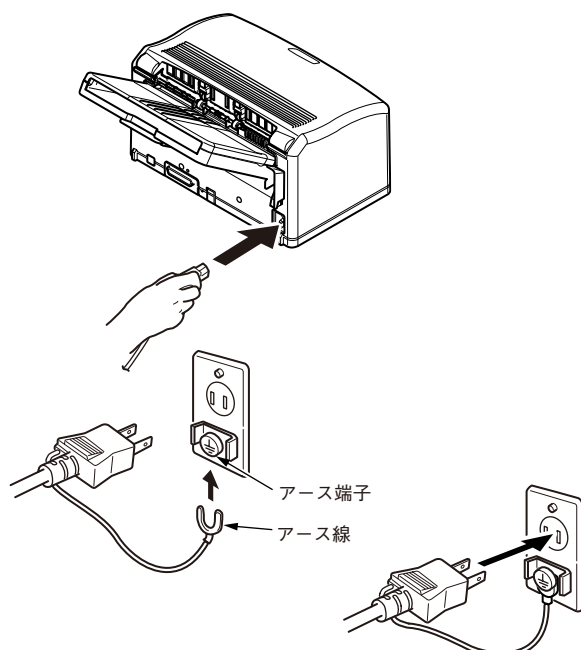
電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC） ： 100V ± 10%
  電源周波数 ： 50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 660W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS（無停電電源）を使用した場合の動作は保証していません。無停電電源は使用しないでください。

⚠警告	火災や感電のおそれがあります。	

- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アースが取れない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。
- 水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。他の製品用の電源コードを本プリンタに使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 12A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 添付の電源コードを他の製品に使用しないでください。

1 電源コードを接続します。

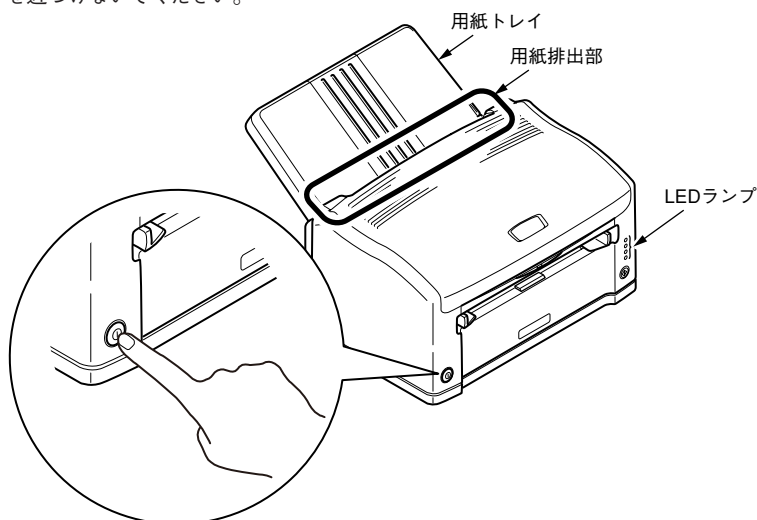
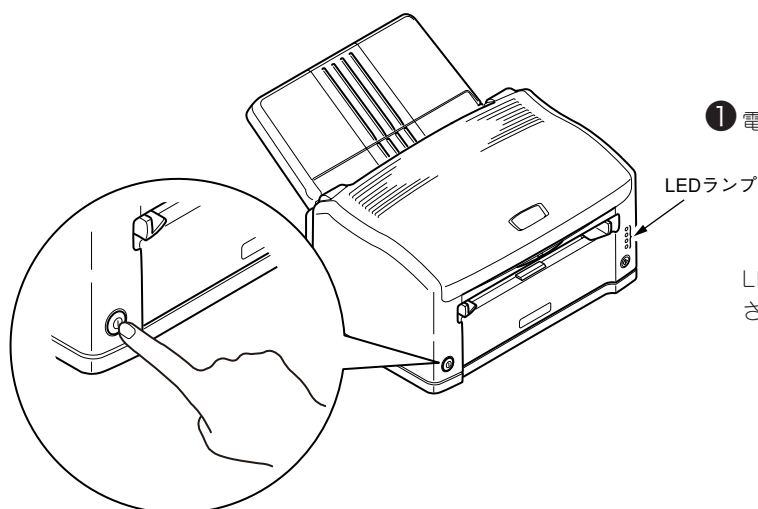
- 用紙トレイの上へ物を置かないでください。
- 用紙排出部に手を近づけないでください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続します。

❸ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源スイッチを押します。

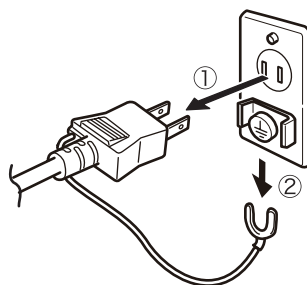
（電源）ランプが点灯し、完全に起動すると、（電源）ランプと（印刷可）ランプが点灯します。

注
- 用紙トレイの上へ物を置かないでください。
- 用紙排出部に手を近づけないでください。

電源を切ります

❶ 電源スイッチを押します。

LED ランプが全て消灯していることを確認してください。

注
- 印刷中は電源を切らないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

① 電源プラグを抜きます。

② アース線を外します。

メモ 本プリンタは長期間（4 週間以上）電源プラグを抜いておいても、機能障害を生じません。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認するために、メニューマップ印刷をします。
メニューマップ印刷とは、プリンタの状態(トレイにセットされている用紙の種類や、消耗品の残量など)を印刷したものです。
また、2 ページ目に、Network Information が印刷されます。Network Information には MAC アドレスや IP アドレスなどネットワークの設定情報が印刷されています。

❶ 用紙トレイに、印刷面を下にして、A4 用紙をセットします。

注 用紙ガイドを用紙に合わせてください。

❷ プリンタの電源を入れます。

❸ 「Online」スイッチを押して、オフライン(印刷可)ランプが消灯)にします。

❹ 「Online」スイッチを 2 秒以上押して放します。

メニューマップ(1 枚)と Network Information(1 枚)が印刷されます。

(メニューマップ印刷のサンプル)

MenuMap　　B2200n

Printer Serial Number:1234567890　Printer Asset Number:
CU version:K1.00 [I01.08 S3.4.5v B00.13 PPC405PS 266MHz 175 00000000 00000000 00000000 F32]
PU version:00.00.61 [PI02.08] ET:1020000201000000
IPL version : 01.74
Total Memory Size:16 MB Flash Memory:2 MB [F32]
JP1

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ
　ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ

ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ
　ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ　A4 ｻｲｽﾞ
　ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ　ﾌﾂｳｼ
　ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ　ﾌﾂｳｼ
　ﾃｻｼ ﾖｳｼｻｲｽﾞ　A4 ｻｲｽﾞ
　ﾃｻｼ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ　ﾌﾂｳｼ
　ﾃｻｼ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ　ﾌﾂｳｼ
　ｶｽﾀﾑｻｲｽﾞ ｾｯﾃｲﾀﾝｲ　ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
　ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ﾊﾊﾞ　210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
　ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ﾅｶﾞｻ　297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ

ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ
　ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ　ｵﾝ
　ﾃｻｼ ﾀｲﾑｱｳﾄ　60 ﾋﾞｮｳ
　ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ　40 ﾋﾞｮｳ
　ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ　ｹｲｿﾞｸ
　ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ　ｵﾝ

ｾﾝﾄﾛ ﾒﾆｭｰ
　ｾﾝﾄﾛ　ﾕｳｺｳ
　ｿｳﾎｳｺｳ　ﾕｳｺｳ
　ECP　ﾕｳｺｳ
　ACK ﾊﾊﾞ　ｾﾏｲ
　ACK/BUSY ﾀｲﾐﾝｸﾞ　ACK IN BUSY
　I-PRIME　3 ﾏｲｸﾛﾋﾞｮｳ

USB ﾒﾆｭｰ
　USB　ﾕｳｺｳ
　ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ　ﾕｳｺｳ
　ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ　ﾕｳｺｳ

NETWORK MENU
　TCP/IP　ENABLE
　IP ADDRESS SET　MANUAL
　IP ADDRESS　192.168. 0. 2
　SUBNET MASK　255.255.255. 0
　GATEWAY ADDRESS　0. 0. 0. 0
　WEB　ENABLE
　SNMP　ENABLE
　HUB LINK SETTING　AUTO NEGOTIATE
　FACTORY DEFAULTS

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ
　EEPROM ﾘｾｯﾄ
　ﾄﾞﾗﾑｶｳﾝﾄ ﾘｾｯﾄ
　ｾｯﾃｨﾝｸﾞ　0
　ｲﾝｻﾂ ﾉｳﾄﾞ　0
　ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ

ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ
　ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ　ﾉｺﾘ 39 %
　ﾄﾅｰ ｻﾞﾝﾘｮｳ　2K =10%

(Network Information のサンプル)

Network Information

Printer Information
　Printer Name　OKI-B2200n-849C9B
　Printer Serial Number　1234567890
　Printer Asset Number

General Information
　Network Model　OkiLAN 9100e
　NIC Program version　P5.01
　NIC Default version　D5.01
　MAC Address　00:80:87:84:9C:9B
　HUB Link Setting　AUTO NEGOTIATION
　HUB Link Status　OK (100BASE-TX FULL)
　Network Status　Unicast Packets Received　481
　　Packets Transmitted　504
　　Total Packets Received　557
　　Unsendable Packets　0
　　Bad Packets Received　0

　Service ON/OFF
　　Web　ENABLE
　　SNMP　ENABLE

TCP/IP Configuration
　IP Address Set　MANUAL
　IP Address　192.168.0.2
　Subnet Mask　255.255.255.0
　Default Gateway　0.0.0.0
　Host Name　B2200n-849C9B

ケーブルを接続します

1 プリンタの電源を切ります。

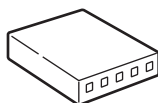
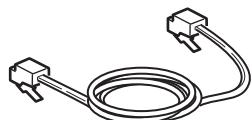
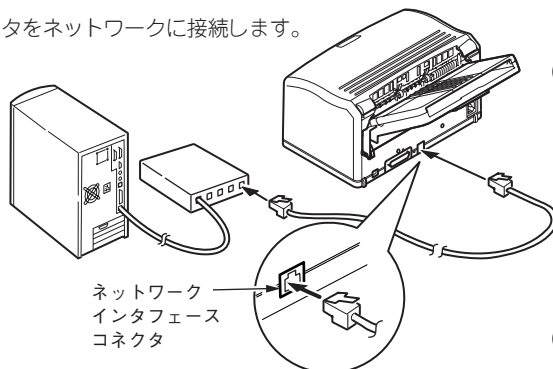
2 ケーブルを接続します。

ネットワークで接続する場合

❶ イーサネットケーブルとハブを準備します。

注 プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

❷ プリンタをネットワークに接続します。

① イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

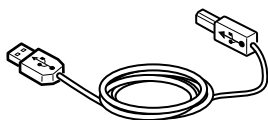
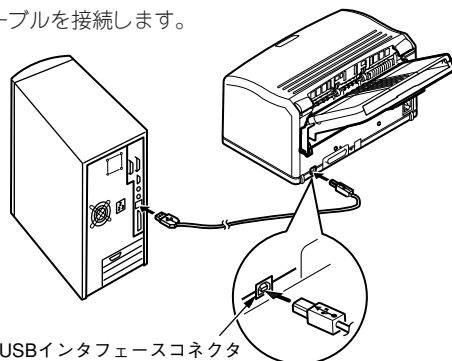
② イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

WindowsVista　：14 ページへ進みます。
WindowsXP/2000/Server2003　：18 ページへ進みます。
Mac OS X　：24 ページへ進みます。

メモ その他の OS については、応用編をご覧ください。

USB で接続する場合

❶ USB ケーブルを準備します。

注 プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。

❷ USB ケーブルを接続します。

① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

② USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

WindowsVista/XP/2000/Server2003
：22 ページへ進みます。
Mac OS X　：28 ページへ進みます。

メモ その他の OS については、応用編をご覧ください。

ネットワーク接続で WindowsVista にセットアップします

動作環境

WindowsVista 日本語版、IBM PC/AT 互換機で、Ethernet インタフェースを搭載している機種

2

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバ、もしくは RARP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「メニューマップ印刷をします」（12 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4　プリンタドライバをインストールします」（16 ページ）からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレスの設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

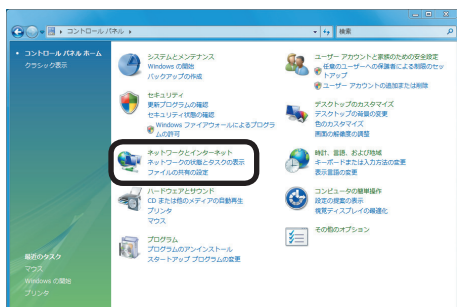
Windows	: WindowsVista Home Premium Edition
プリンタ	: B2200n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、 192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

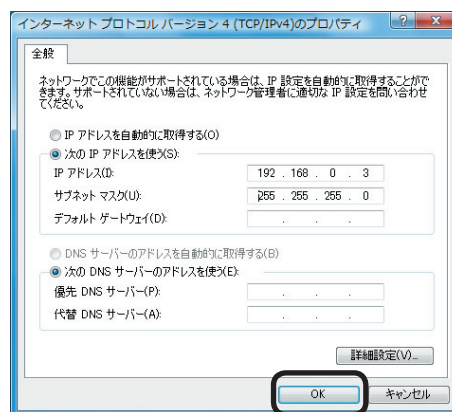
2 Windows に IP アドレス等を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークの状態とタスクの表示］を選択します。

❸［ネットワーク接続の管理］を選択します。

❹［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、「ローカルエリア接続の状態」画面の［プロパティ］をクリックします。「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら［続行］をクリックします。

❺［インターネット プロトコルバージョン 4（TCP/IP)］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❻ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❼［ローカルエリア接続］を閉じます。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ]をクリックします。

注 NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、[ブロックを解除する]をクリックしてください。

❻ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e
NIC Program version	P5.01
NIC Default version	D5.01
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATION
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)
Network Status	Unicast Packets Received
	Packets Transmitted

注 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は?
☞ 手順 4 に進みます。

❼[設定] - [プリンタ設定]を選択します。

❽[IP アドレス]タブの[IP アドレス取得方法]から「Manual」を選択し、[詳細設定]の[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス]を入力し、[設定]をクリックします。

❾[設定パスワード入力]にパスワード(初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁)を入力し、[OK]をクリックします。

注
- 初期設定ではパスワードは手順❻で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❿[設定完了]で[OK]をクリックすると、プリンタが再起動されます。

メモ プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●(赤色)に変わります(通常は●(緑色)です)。

⓫ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●(緑色)に戻ることを確認します。

⓬ NIC 設定ツールを終了します。

⓭「OKI B2200n」画面の右上の×をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

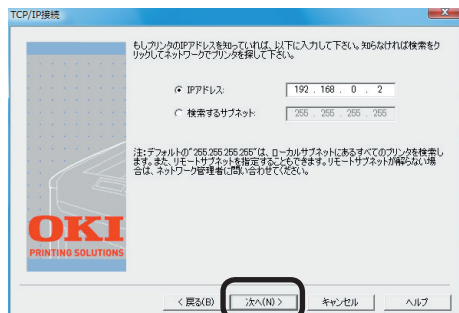
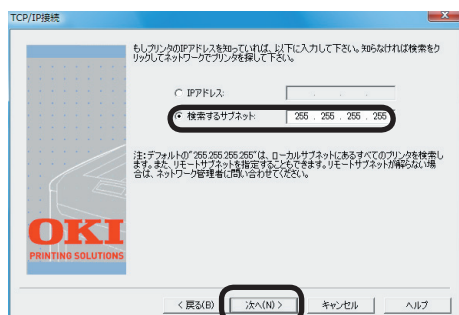
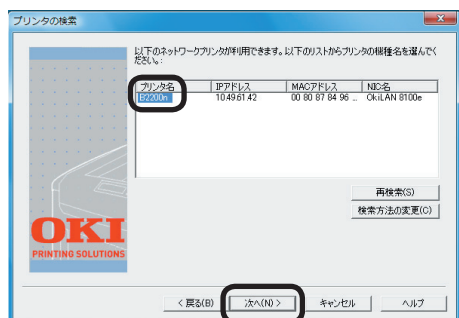
❷「使用許諾契約」をよく読み、「同意する」をクリックします。

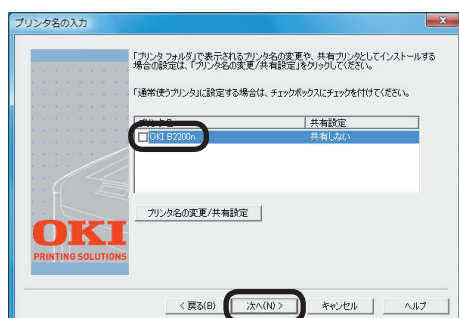
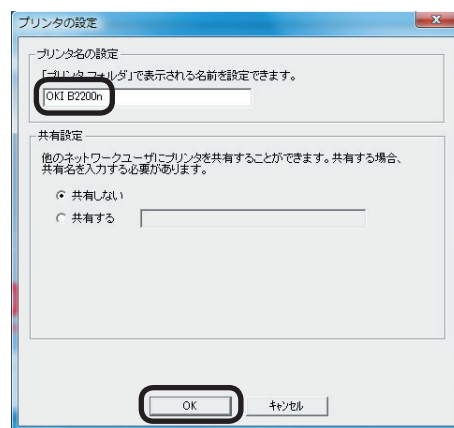
注 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸[ドライバのインストール]をクリックします。

❹［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（15 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼手順❻で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、B2200n を選択し、［次へ］をクリックします。

❽一覧のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、［プリンタ名の変更 / 共有設定］をクリックします。

注 共有設定が行えない OS では、プリンタ名の変更のみ行えます。

❾プリンタ名を入力し、［共有しない］を選択し、［OK］をクリックします。

プリンタドライバと Standard TCP/IP とステータスモニタと、Network Extension がインストールされます。

「Windows セキュリティ」画面が表示されたら、［このドライバソフトウエアをインストールします］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⓬へ進みます。

❿［完了］をクリックします。

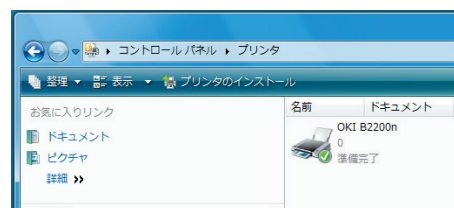
⓫［終了］をクリックします。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❾からの続き

⓬［完了］をクリックし、コンピュータを再起動します。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2

ネットワーク接続で WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします

動作環境

Windows Server2003/XP/2000 日本語版、IBM PC/AT 互換機で、Ethernet インタフェースを搭載している機種

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

↓

Windows に IP アドレス等を設定します。

↓

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバ、もしくは RARP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「メニューマップ印刷をします」（12 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて WindowsXP/2000/Server2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4　プリンタドライバをインストールします」（20 ページ）からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレスの設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

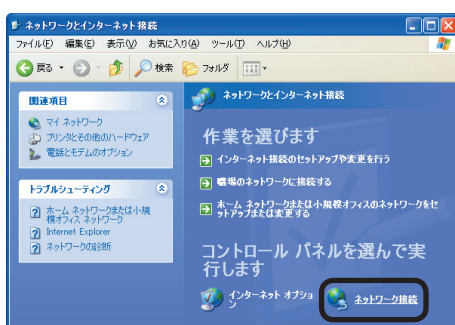
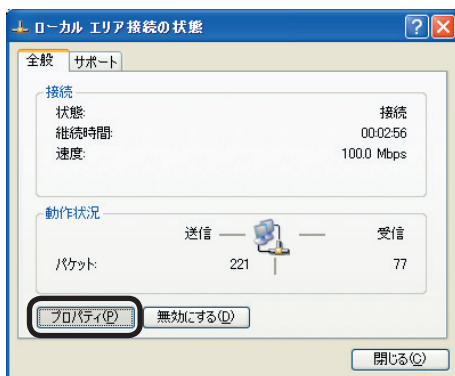
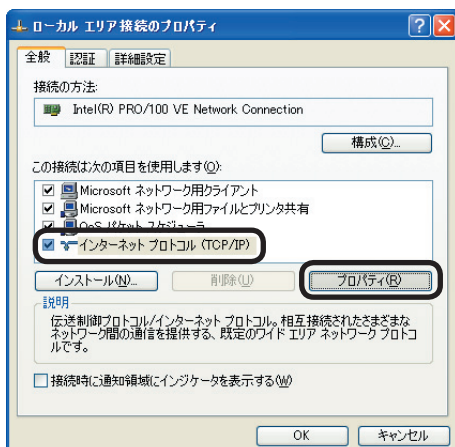
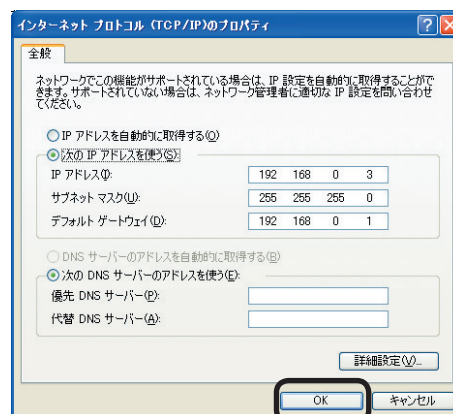
Windows	: WindowsXP Home Edition
プリンタ	: B2200n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、 192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2 Windows に IP アドレス等を設定します。

注　すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）

❸ ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❹ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❺ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❻ ［ローカルエリア接続］を閉じます。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

注　すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

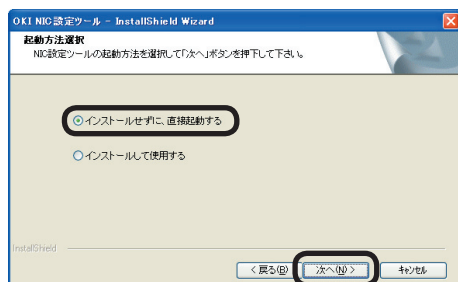
メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸ 「ソフトウェア　セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺ 「使用許可契約の全項目に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

2

❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ] をクリックします。

注 NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、[ブロックを解除する]をクリックしてください。

❼ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e
NIC Program version	P5.01
NIC Default version	D5.01
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATION
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)
Network Status	Unicast Packets Received
	Packets Transmitted

注 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は?

☞ 手順 4 に進みます。

❽ [設定] - [プリンタ設定] を選択します。

❾ [IP アドレス]タブの [IP アドレス取得方法] から [Manual] を選択し、[詳細設定]の[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] を入力し [設定] をクリックします。

❿ [設定パスワード入力] にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁）を入力し、[OK] をクリックします。

注
- 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⓫ [設定完了]で[OK]をクリックするとプリンタが再起動されます。

メモ プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●(赤色)に変わります（通常は●(緑色)です）。

⓬ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●(緑色)に戻ることを確認します。

⓭ NIC 設定ツールを終了します。

⓮「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

注 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸ [ドライバのインストール] をクリックします。

❹［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（23 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼手順❻で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、B2200n を選択し、［次へ］をクリックします。

❽一覧中のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、［プリンタ名の変更 / 共有設定］をクリックします。

注　共有設定が行えない OS では、プリンタ名の変更のみ行えます。

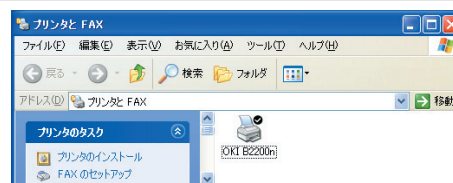
❾プリンタ名を入力し、［共有しない］を選択し、［OK］をクリックします。

プリンタドライバと Standard TCP/IP Port とステータスモニタと Network Extension がインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ⓬へ進みます。

❿［完了］をクリックします。

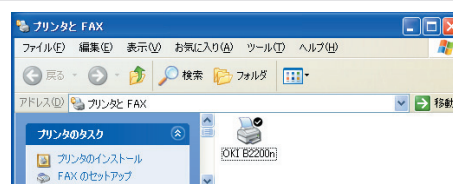
⓫［終了］をクリックします。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❾からの続き

⓬［完了］をクリックし、コンピュータを再起動します。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

5　4 章「印刷します」（38 ページ）へ進みます。

2

USB 接続で Windows にセットアップします

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003 日本語版、IBM PC/AT 互換機で、USB インタフェースを搭載している機種

 コンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は WindowsVista Home PremiumEdition を例にしています。

1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

注 プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアッププログラムを起動します。

❶「プリンタソフトウェア CD － ROM」をコンピュータにセットします。

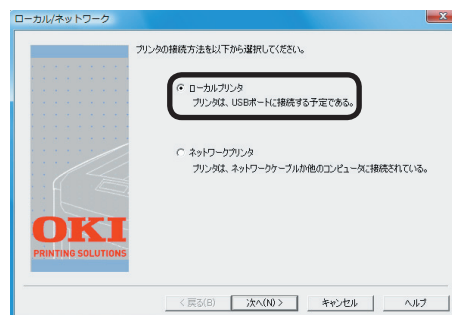
セットアッププログラムが起動します。

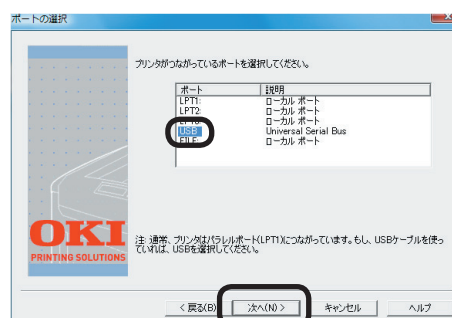
3 プリンタドライバをインストールします。

❶「使用許諾契約」をよく読み、「同意する」をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❷［ドライバのインストール］をクリックします。

❸［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「ネットワーク接続で WindowsVista にセットアップします」（14 ページ），「ネットワーク接続で WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」（18 ページ）をご覧ください。

❹ ポートで［USB］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

「Windows セキュリティ」画面が表示されたら、［このドライバソフトウエアをインストールします］をクリックします。

❺「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従い USB ドライバのインストールを完了させます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ❽へ進みます。

❻「インストール完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

❼「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を選択します。プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

☞ ❺からの続き

❽「再起動する」にチェックを付け［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

❾「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従いプリンタドライバのインストールを完了させせます。

❿「インストール完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

⓫「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を選択します。プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

動作環境

Mac OS X10.1 ～ 10.4.8 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Mac OS X 10.1.5 以前の環境にプリンタドライバをインストールしていて、Mac OS X 10.2 以上にアップデートした場合は、プリンタドライバを再インストールしてください。

ネットワーク接続のセットアップについて

Mac OS X から印刷するためには、沖データ製の TCP/IP を使用します。

セットアップの流れ

セットアップします

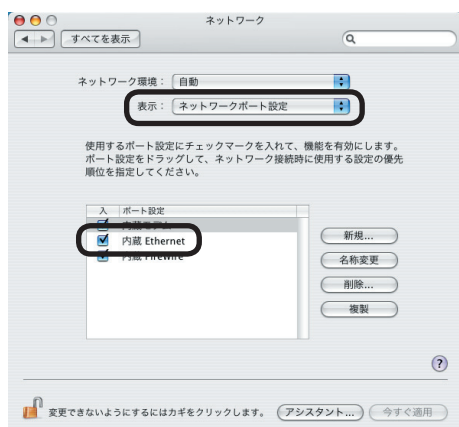
以下の説明は、Mac OS X 10.4.8 を例にしています。

1 プリンタの電源を ON にします。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹［表示］-［内蔵 Ethernet］-［TCP/IP］タブを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーター、DNS サーバを入力し、［今すぐ適用］をクリックします。

メモ DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、設定で［DHCP サーバを参照］を選択します。

メモ コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
- IP アドレス　：192.168.0.1～254 のいずれか
- サブネットマスク：255.255.255.0
- ゲートウェイ　：0.0.0.0（使用しません）
- DNS　：使用しません

プリンタ
- IP アドレス　：192.168.0.1～254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
- サブネットマスク：255.255.255.0
- ゲートウェイ　：0.0.0.0
- IP アドレスの設定：手動
- LAN の規模の設定：小規模

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

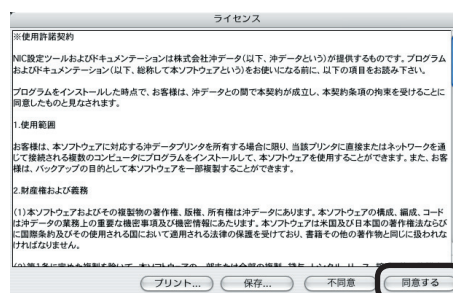
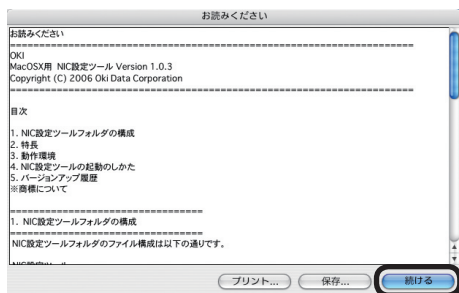
❹「OSX」フォルダを開きます。

❺「OSX」フォルダの NICTool-J for MacOSX をダブルクリックします。

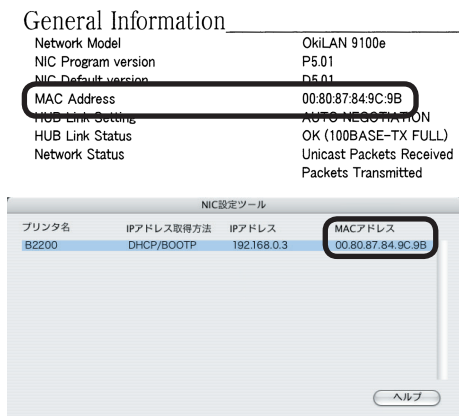
NICTool-J for MacOSX

❻ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❼「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

2

❽「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❾インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

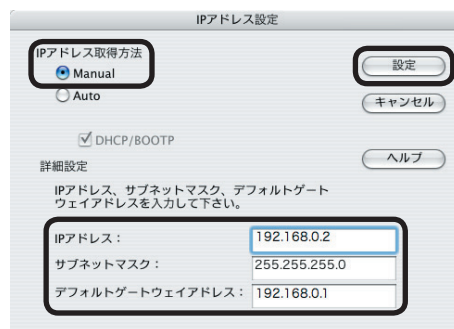
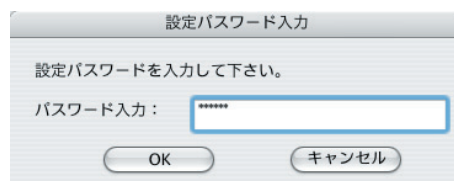
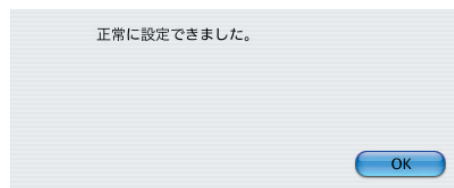
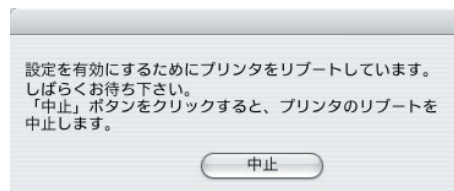
❿［アプリケーション］-[OKIDATA]-[NIC 設定ツール］フォルダ内の［NIC 設定ツール］をダブルクリックします。

⓫NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？

☞ 手順 4 に進みます。

⓬［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⓭［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

⓮［設定パスワード入力］に［設定パスワード］（初期時は MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⓯正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

⓰プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

⓱プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

⓲NIC 設定ツールを終了します。

4 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。画面に従い、インストールを行ないます。

5 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

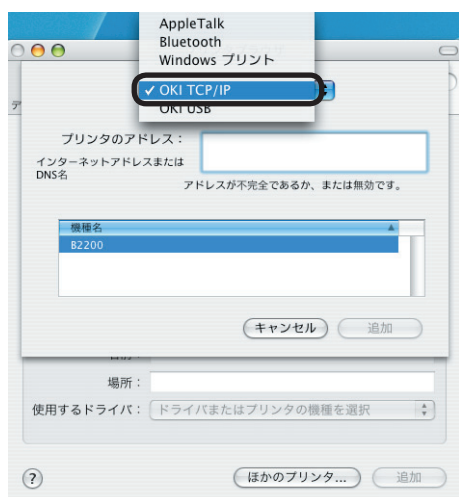
注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

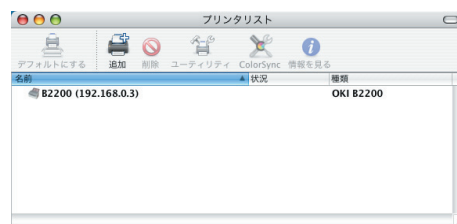
❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［OKI TCP/IP］を選択します。

❺ 機種名のリストの中から［B2200］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

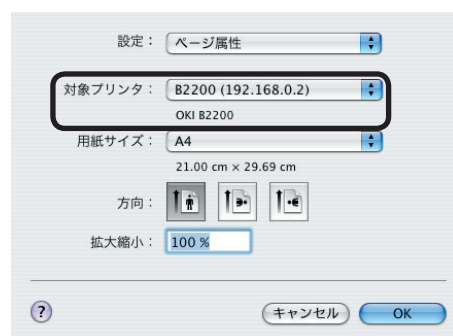
❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6 設定を確認します。

❶ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

2

USB 接続で Mac OS X にセットアップします

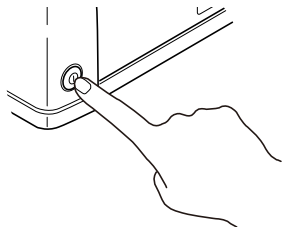
注 Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

動作環境

Mac OS X10.1 ～ 10.4.8 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Classic 環境が動作しているときは、Mac OS X からの印刷ができません。Classic 環境を終了させてから印刷してください。
- Mac OS X 10.1.5 以前の環境にプリンタドライバをインストールしていて、Mac OS X 10.2 以上にアップデートした場合は、プリンタドライバを再インストールしてください。

メモ USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

1 プリンタの電源を ON にします。

2 Macintosh を起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

VISE
Installer for MacOSX

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

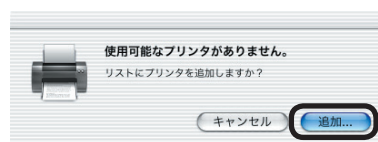
4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

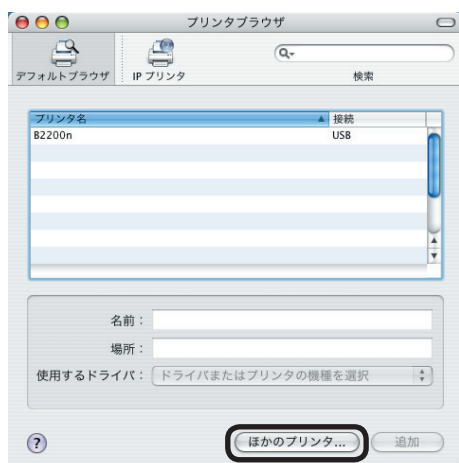
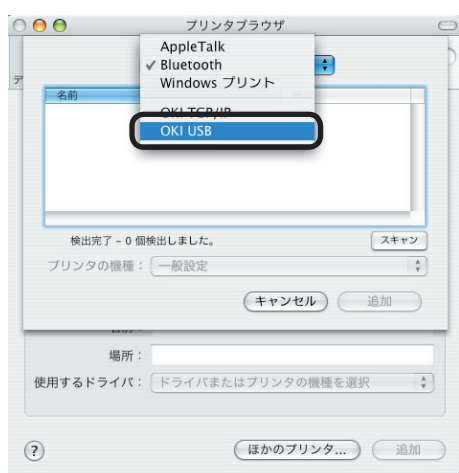
プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ](Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では [Applications]- [Utilities]フォルダ内の[Print Center])をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

注 インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

❸［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［OKI USB］を選択します。（Mac OS X 10.1.5 以前の場合、［USB］を選択します。）

❺［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

ステータスモニタをセットアップします

ステータスモニタを使って、プリンタと消耗品の状態を確認したり、プリンタの設定を行います。

〈ステータスモニタの画面〉

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003 日本語版の動作するコンピュータ

注 WindowsVista/XP/2000/Server2003 はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

注 WindowsVista で、[自動再生]が表示されたら、[startup.exe の実行]をクリックします。
WindowsVista で、[ユーザアカウント制御]が表示されたら、[続行]をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「ステータスモニタのインストール」をクリックします。

❹ステータスモニタのセットアップが起動されたら[次へ]をクリックします。

❺ファイルをインストールするフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

❻プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

❼[完了]をクリックします。

❽「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

プリンタの状態を確認します

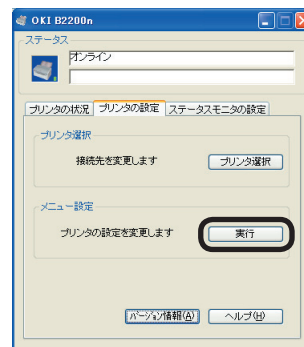
注 コンピュータとプリンタが接続されていないと確認できません。

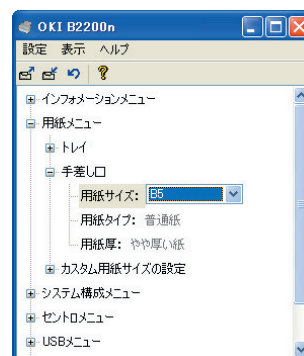
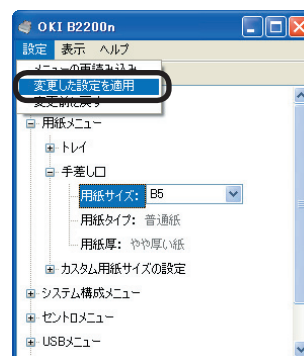
❶[スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI B2200n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ]を選択します。

「OKI B2200n ステータスモニタ」が起動し、タスクトレイに下のように表示されます。

メモ タスクトレイ上のアイコンをダブルクリックすると、画面が最大化され、より詳しい状態が表示されます。

プリンタの設定を変更します

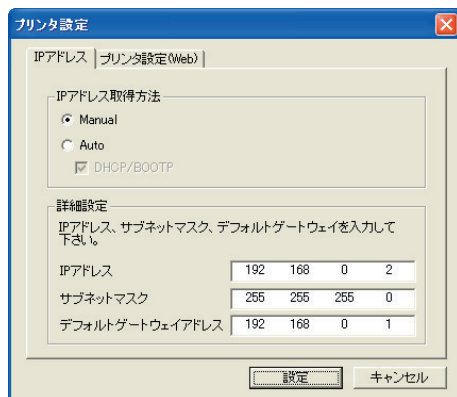
❶ステータスモニタを起動し、「プリンタの設定」タブを選択します。

❷[実行]をクリックします。

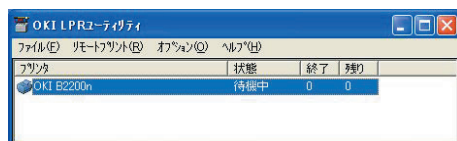
❸変更したい項目を選択し、設定値を変更します。

❹[設定]メニューの[変更した設定を適用]を選択します。

❺「プリンタに設定が反映されました」と表示されたら、[OK]をクリックします。

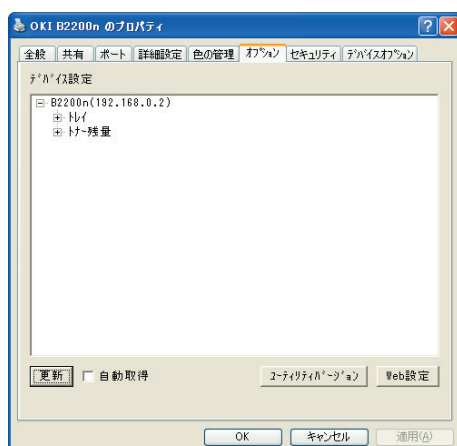
Windows ユーティリティ

ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。インストール方法や機能の詳細は、「プリンタソフトウエア CD-ROM」に格納されている B2200n ユーザーズマニュアル（応用編）をご覧ください。

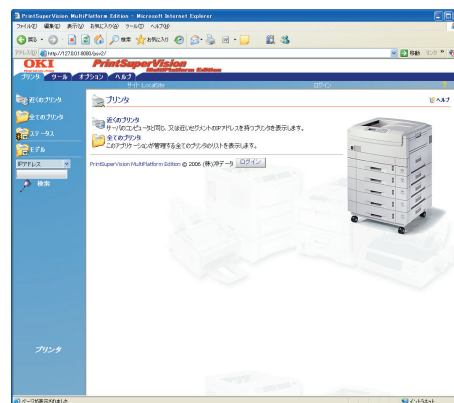
NIC 設定ツール

プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IP アドレスの変更ができます。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認できます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークに接続されるプリンタを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

注

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

ネットワークステータスモニタ

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

注 「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ

Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

ネットワークユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

ネットワークユーティリティ ＼ 項目	IP アドレスの設定変更	プリンタステータス表示	ジョブの管理	設定項目の確認	消耗品情報	ネットワーク管理
NIC 設定ツール	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision	○	○		○	○	○
Web Driver Installer						○
ネットワークステータスモニタ		○				
Web ブラウザ	○	○		○	○	

Mac OS X に B2000 シリーズメニューセットアップをセットアップします

Macintosh 上で、プリンタの設定を行います。

動作環境

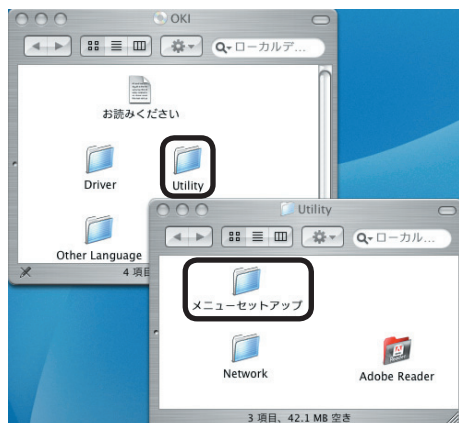
Mac OS X 10.1 ～ 10.4.8（日本語版）

 MacOS9 ではご使用になれません。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［メニューセットアップ］フォルダを開きます。

❹ MenuSet-J for MacOSX をダブルクリックします。

MenuSet-J for MacOSX

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

起動します

プリンタの設定を変更する時に起動します。

「インストールします」の❽のインストールした場所の［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［B2000 シリーズ メニューセットアップ］をダブルクリックします。

B2000シリーズ メニュー
セットアップ

詳しくは、「プリンタソフトウエア CD-ROM」に格納されている B2200n ユーザーズマニュアル（応用編）をご覧ください。

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。本機の性能を発揮するために､弊社推奨紙をご使用ください。その他の用紙では､満足する印刷品質が得られない場合があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には､印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

注 用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法に制限があったり、プリンタドライバで設定する内容が異なります。

種　類	サイズ　単位：mm（インチ）		厚　さ
普通紙	A4	210 × 297	連量 55 ～ 90kg (64 ～ 105g/m²) 用紙トレイからの給紙は連量 55 ～ 75kg(64 ～ 88g/m²) 注 用紙トレイから使用できるのはA4, レター，リーガル(14, 13)のみです。
	A5	148 × 210	
	A6	105 × 148	
	B5	182 × 257	
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
	リーガル (14 ｲﾝﾁ)	215.9 × 355.6(8.5 × 14)	
	リーガル (13 ｲﾝﾁ)	215.9 × 330.2(8.5 × 13)	
	ステートメント	139.7 × 215.9(5.5 × 8.5)	
	エグゼクティブ	184.15 × 266.7(7.25 × 10.5)	
	A3 → A4	297 × 420	
	B4 → A4	257 × 364	
	カスタム	幅　90 ～ 215.9　　長さ　148 ～ 355.6	
はがき	はがき	100 × 148	郵政公社製はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒	封筒 1(長形 3 号)	120 × 235	85g/m² の紙を使用したもので、長形封筒はフラップ部が折れていないもの、洋形封筒はフラップ部がきちんと折れているもの
	封筒 2(長形 4 号)	90 × 205	
	封筒 3(洋形 4 号)	105 × 235	
	DL	110 × 220(4.33 × 8.66)	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	C5	162 × 229(6.4 × 9)	
	Com-9	98.4 × 225.4(3.875 × 8.875)	
	Com-10	104.78 × 241.3(4.125 × 9.5)	
	Monarch	98.4 × 190.5(3.875 × 7.5)	
	カスタム	幅　90 ～ 215.9　　長さ　148 ～ 355.6	
ラベル紙	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
OHP シート	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
部分印刷用紙	普通紙に準じます。		連量 55 ～ 90kg(64 ～ 105g/m²) 用紙トレイからの給紙は連量 55 ～ 75kg(64 ～ 88g/m²)
カラー用紙	普通紙に準じます。		連量 55 ～ 90kg(64 ～ 105g/m²) 用紙トレイからの給紙は連量 55 ～ 75kg(64 ～ 88g/m²)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：OKI カラーページプリンタ用紙 エクセレントホワイト A4（型名：PPR-CA4NA）
  プリンタドライバの用紙厚の設定：[やや厚い紙]
- 用紙の厚さが連量 55 ～ 90kg（64 ～ 105g/m²）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙(トナーを用いるプリンタで使用する用紙です)
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  推奨再生紙
  銘柄名　：やしま R100（丸住製紙製）
  　　　　　REFOREST 100（日本製紙製）
  プリンタドライバの用紙厚の設定：[普通紙]
  再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ用再生紙であることを確認の上、使用してください。
- 連量 76 ～ 90kg（89 ～ 105g/m²）の用紙について
  ･用紙トレイから給紙できません。手差し口から給紙してください。
  ･用紙の厚さの設定は「厚い紙」または「より厚い紙」に設定してください。
  用紙の厚さの設定をしないと、印刷品質が低下することがあります。
  ･用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
  ･トナーの定着が低下することがあります。
  ･必ず試し印刷をして、支障がないことを確認してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙や､粗い（ザラ紙､繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙(用紙走行方向に対し縦目の用紙を使用してください。)

《横目 / 縦目の見分け方》
紙片を切り取り水に浮かべたときのカール方向で判別できます。

- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230℃）の無い特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸や、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙や、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など
- 種類の異なる用紙を継ぎ合わせて作った紙
- 用紙の厚さが上下左右で一定ではない用紙
- 包装紙ののりなど粘着物の付着した用紙

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 幅 100mm 以下で長さ 200mm 以上のカスタムサイズの場合は、用紙がこすれてよごれることがありますので、ためし印刷をしてからご使用ください。

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。
- 郵政公社製はがき、および折っていない郵政公社製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。
- インクジェット用はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ず手差し口から給紙してください。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。
- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量 85g/m^2 の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C5、DL は、24lb の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。
- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工(シボ)や浮き出し加工(エンボス)のある封筒
- 接着部に粘着剤がはみ出している封筒

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分(厚さに段差のある部分)のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。
- 推奨紙:LBP-A693(コクヨ製)
  プリンタドライバの用紙厚の設定:[ラベル紙]
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1~0.15mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ず手差し口から給紙してください。

OHP シート

次の条件に合った OHP シートを使用してください。
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用に作られた OHP シート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きない OHP シート
- 用紙の厚さが 0.1 ~ 0.15mm の OHP シート

- PPC 用またはレーザプリンタ用 OHP シート以外は使用できません。
- 印刷後はうねりが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 表面に滑りやすいコーティングをした OHP シートは滑って吸入できないことがあります。
- OHP シートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
- 必ず手差し口から給紙してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙
- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

- 印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
  書き出し位置精度:± 2mm、用紙の斜行:± 1mm/100mm、
  画像伸縮:± 1mm/100mm(連量 55kg(64g/m2)の場合)
- 部分印刷したインクの上へ本プリンタで印刷することはできません。

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。
- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

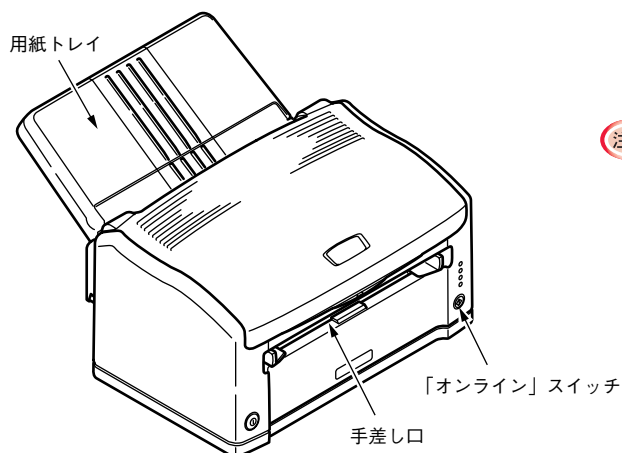
- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

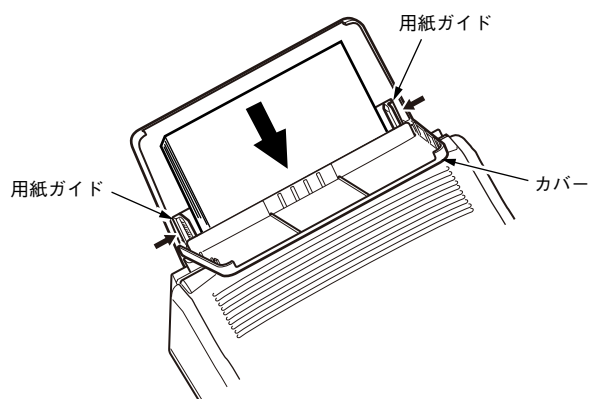
- 床の上に直接置く
- 外壁の内側の近く
- 静電気が発生する場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば
- 直射日光が当たる場所
- 段差や曲がりのある場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所

注 長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

印刷します

給紙方法は、用紙トレイ、手差し口の２通りあります。
はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートは手差し口から印刷します。

注 用紙トレイから給紙できるのは、A4, レター , リーガル(13, 14 インチ)のみです。その他のサイズの用紙は手差し口から給紙してください。

1 用紙をセットします。

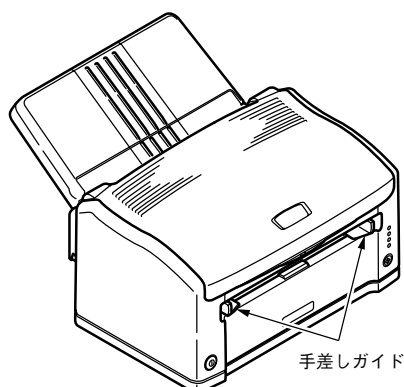
用紙トレイの場合

❶ 用紙の上下左右をそろえます。

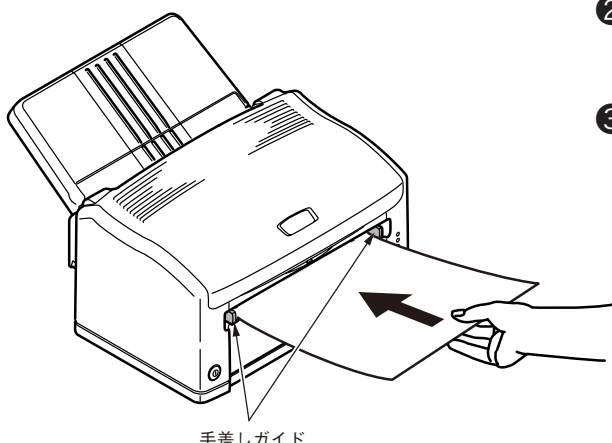
❷ 用紙トレイのカバーを開け、用紙を印刷面を下に向けて、突き当たるまで差し込みます。

❸ 左右側の用紙ガイドを軽く押し付けます。

- 適切な温度 , 湿度に保管した用紙をお使いください。
- １度にセットできる枚数は、連量 55Kg 紙で約 150 枚です。
- 用紙に上下がある場合は、上辺を奥にセットします。
- サイズ、紙質、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。
- 一度印刷した用紙で裏面印刷をしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙をセットした後は用紙ガイドを動かさないでください。
- 用紙を１枚だけセットすると正しく給紙できない場合があります。

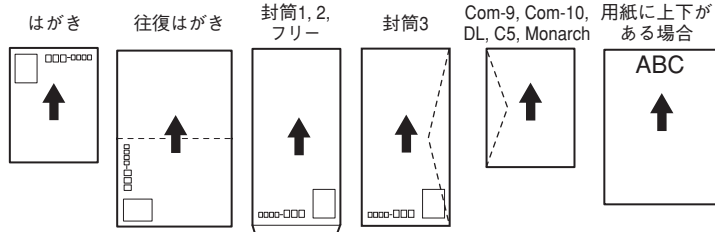
手差し口の場合

- 手差し口には一度に 1 枚だけ用紙をセットできます。
- はがきは片面のみ印刷できます。両面に印刷することはできません。

❶ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

注 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押し付けないでください。

❷ 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドに沿って突き当たるまで差し込みます。

❸ プリンタが用紙の先端を引き込んだら手を離します。

注
- 適切な温度、湿度に保管した用紙をお使いください。
- 用紙に上下がある場合は、上辺を奥にセットします。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。
- はがき，封筒の反りは吸入不良の原因となります。反りのないものをお使いください。反りがある場合は 2mm 以内に修正してください。
- 一度印刷した用紙で裏面印刷はしないでください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは吸入不良になることがあります。折り曲げを修正してから使用してください。
- 用紙を手差し口に入れてすぐに手を離すと、紙づまりが発生することがあります。
- 連続で手差し印刷を行う場合は､画面に｢手差し要求｣が表示され前の用紙が完全に排出されたことを確認してから、次の用紙をセットしてください。
- はがきに印刷する場合は、トナーの定着を確実にするため 10 枚毎に数分間間隔をあけてください。
- はがき、封筒は印刷速度が遅くなります。

用紙のセット方向

2 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

3 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［TextEdit］を使い、手差しで B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではステータスモニタの［用紙タイプ］、［用紙厚］と同等の設定をすることができます。プリンタドライバの［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、ステータスモニタで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、｢便利な印刷機能｣の｢プリンタドライバの初期設定を変更したい｣（応用編）をご覧ください。
- Windows プリンタドライバの画面や説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

用紙厚の設定値

用紙の厚さ（連量（kg））	55 ～ 64		65 ～ 75	76 ～ 89	90
プリンタドライバ / ステータスモニタの設定	薄い紙 *	普通紙	やや厚い紙	厚い紙	より厚い紙

* 普通紙でシワが出るときに設定します。

Windows プリンタドライバの場合

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

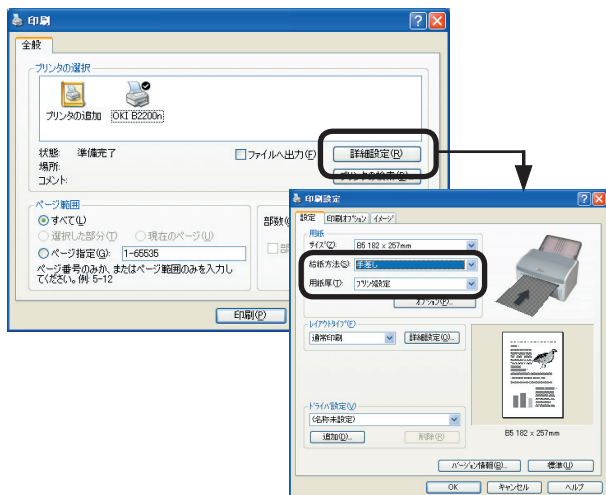
❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

メモ　ステータスモニタの［トレイの用紙厚］の設定が［普通紙］でない場合は、［普通紙］を選択します。

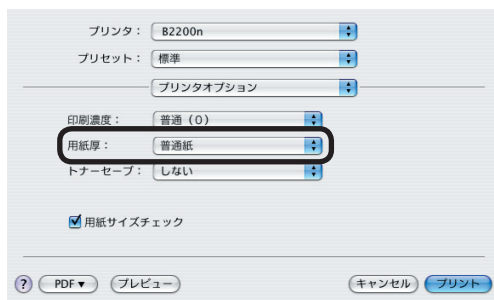
❼［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし､印刷します。

Mac OS X プリンタドライバの場合

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］､［方向］で適切な方向を選択し､［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

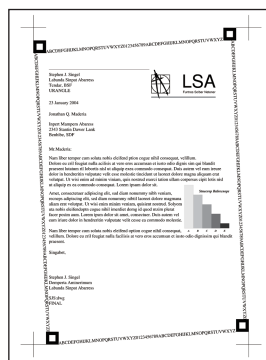
トナーが少なくなるとコンピュータの画面に［トナー交換準備］のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーなし／トナーがなくなりました］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。

注意 Windows の場合、コンピュータの画面のメッセージは、ステータスモニタをインストールしていないと、表示されません。

お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、ISO/IEC19752 の標準印刷パターンで A4 用紙で約 2,000 枚です。
また、［トナーカートリッジロックレバーエラー］のメッセージが表示された場合、トナーカートリッジにトナーが残っている可能性があります。トナーカートリッジのノブが水平になっている（トナーカートリッジ本体の△とノブの△が合っている）ことを確認し、イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態で、トナーカートリッジを軽くたたいてください。

※ ISO/IEC19752 について
ISO/IEC19752 は、トナーカートリッジの印刷可能枚数の測定方法の標準化を目的とした規格です。本規格によるトナーカートリッジの印刷可能枚数およびランニングコストは、ISO/IEC19752 で規定された標準データを A4 サイズで連続印刷した場合の測定値となります。

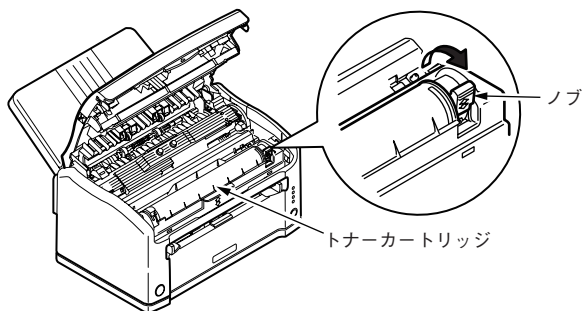
ISO/IEC19752 標準データ▶

メモ ［トナー交換準備］を表示してから［トナーなし／トナーがなくなりました］になるまでの目安は約 100 枚です。（標準印刷パターンでの印刷密度の場合）

注意
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーなし／トナーがなくなりました］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることができますが、約 100 枚（標準印刷パターンでの印刷密度の場合）印刷するとプリンタはイメージドラムカートリッジとプリンタを保護するため印刷を完全に停止します。［トナーなし／トナーがなくなりました］表示後の印刷はイメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、トナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

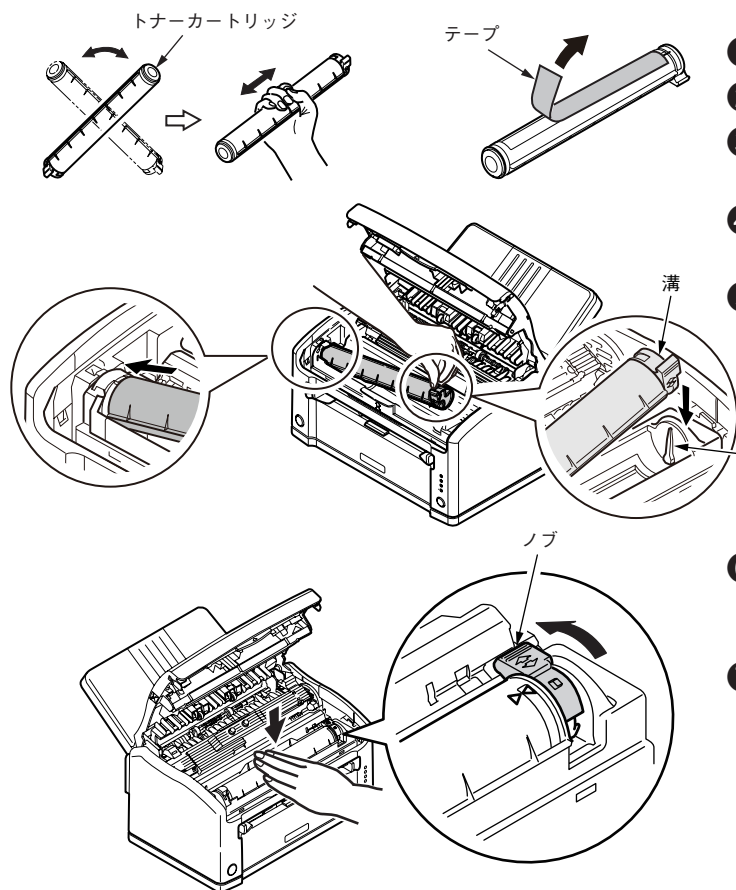
トナーカートリッジを交換します

1 トップカバーを開け、使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

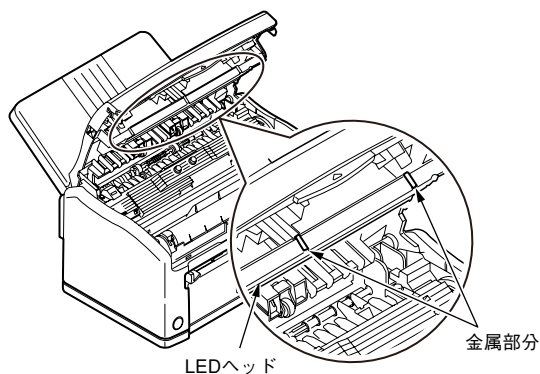
メモ 使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（54 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

❶ トナーカートリッジのノブ（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

❷ トナーカートリッジを取り出します。

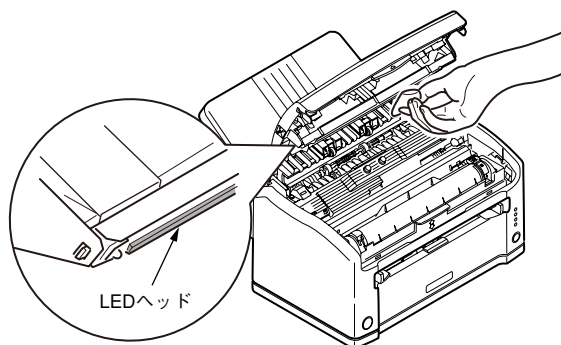
2 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。
❷ 縦と横に数回振ります。
❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。
❹ トナーカートリッジをテープをはがした面を下にして、ノブ（青色）が右側になるようにして持ちます。
❺ トナーカートリッジ左側面を、イメージドラムカートリッジの左側にあてるように挿入します。

❻ トナーカートリッジ右側の溝をイメージドラムカートリッジの右側にあるカートリッジガイドの突起にあわせてしっかりと押し込みます。
❼ トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブ（青色）を、トナーカートリッジ本体の△とノブの△が合うところまで、矢印の方向に回します。

注 トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

3 LED ヘッドの金属部分に手を触れて静電気を逃がします。

⚠注意	プリンタが故障するおそれがあります。

必ず、静電気を逃がしてから LED ヘッドを清掃してください。

4 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッド全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

LEDヘッド

5 トップカバーを閉じます。

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジの寿命が近づくとコンピュータの画面に［ドラム交換準備］のメッセージが表示され、イメージドラムカートリッジが寿命になると［ドラム寿命］のメッセージが表示されますので、新しいイメージドラムカートリッジに交換してください。そのまま印刷を続けてトナーが少なくなると印刷を停止します。

注 Windows の場合、コンピュータの画面のメッセージはステータスモニタをインストールしていないと、表示されません。

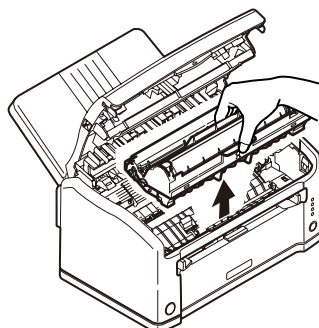
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4 サイズの用紙で約 10,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約 15,000 枚に相当します。）
新しいイメージドラムカートリッジには、トナーカートリッジが装着されています。このトナーカートリッジによりイメージドラムカートリッジにトナーを充填し、さらに、ISO/IEC19752 の標準パターンで A4 用紙で約 1000 枚印刷できます。

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- イメージドラムカートリッジ交換直後は一時的に印刷が薄くなることがあります。しばらく印刷をすると回復します。
- 長期間使用すると、ごくまれに印刷濃度が濃くなってくることがあります。プリンタのメンテナンスメニューで［印刷濃度］を［-1］または［-2］に設定してください。または、プリンタドライバの［印刷濃度］を［やや薄い］または［薄い］に設定して濃度を調整してください。イメージドラムカートリッジを交換したときは設定を元に戻してください。

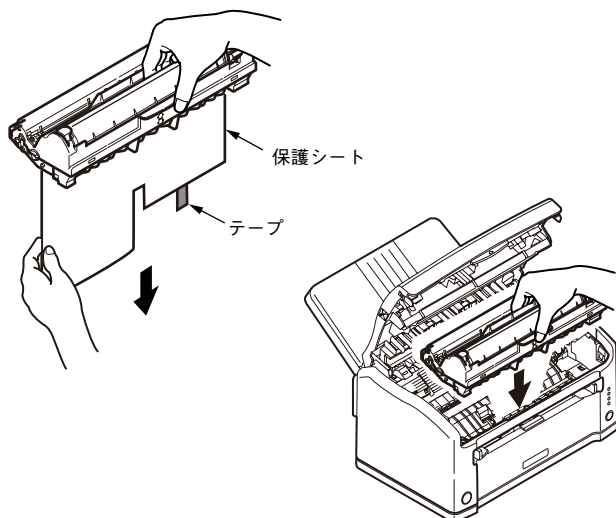
5

イメージドラムカートリッジを交換します

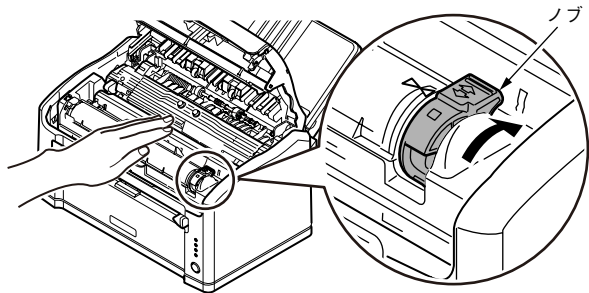
1 トップカバーを開け、使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

イメージドラムカートリッジの手前（トナーカートリッジ側）を軽く持ち上げ、そのまま上方に引き抜きます。
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（54 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

2 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出します。保護シートを抜き取ります。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、イメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせてください。
  また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

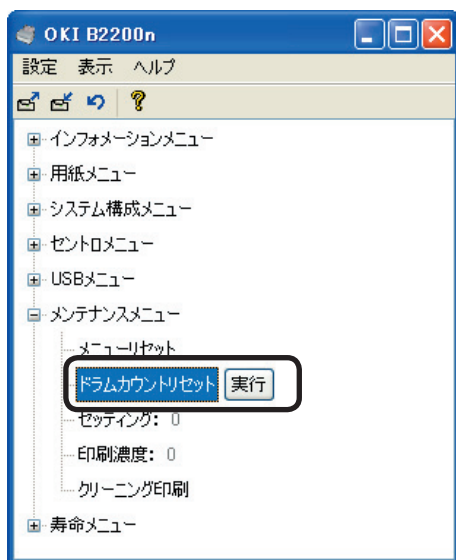
❷ イメージドラムカートリッジを静かにプリンタにセットします。

❸ イメージドラムカートリッジの左右をカチッと音がするまで下方向に押します。

❹ トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブ（青色）を、トナーカートリッジ本体の△とノブの△が合うところまで、矢印の方向に回します。

注 トナーカートリッジが正しく固定されていないと印刷品質が低下することがあります。

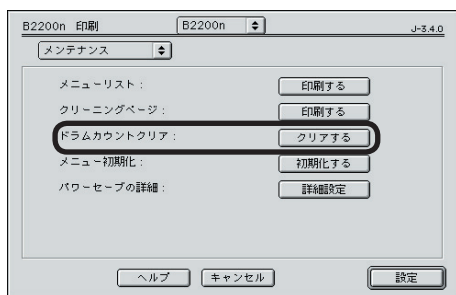
3 トップカバーを閉じます。

4 ドラムカウンタをリセットします。

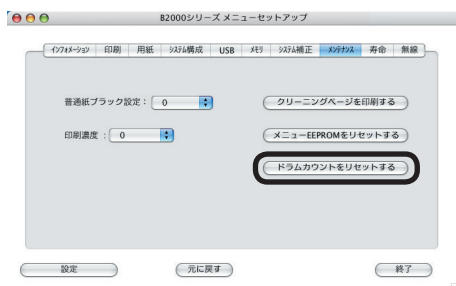
Windows の場合

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI B2200n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷［プリンタの設定］タブの［メニュー設定］-［実行］をクリックします。

❸［メンテナンスメニュー］-［ドラムカウントリセット］-［実行］をクリックします。

Macintosh の場合

❶［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❷［メンテナンスパネル］の［ドラムカウントクリア］の［クリアする］をクリックします。

MacOSX の場合

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［B2000シリーズ メニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷［メンテナンス］タブで［ドラムカウントをリセットする］をクリックします。

クリーニングページをします

イメージドラムに付着した汚れを取り除きます。周期的な黒・白斑点が入る場合に行ってください。

❶ 「Online」スイッチを押し、オフライン（ ランプが消灯）にします。
❷ 「Online」スイッチを5秒以上押します。
❸ ランプと ランプが点灯したら、手差し口にA4用紙をセットします。

注 A4用紙をセットしないと正しくクリーニング印刷できません。

クリーニング印刷が開始されます。

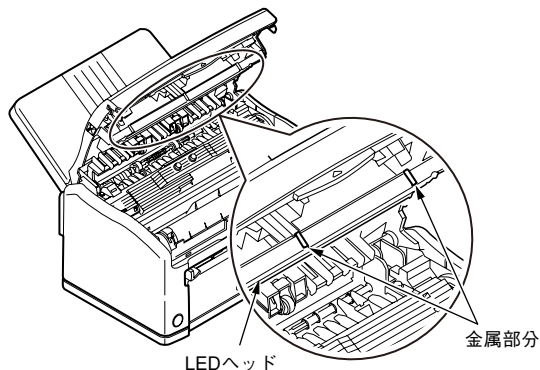
注
- クリーニングページは、イメージドラムに付着した汚れを用紙に転写して取り除くため、汚れが付着したような印刷になります。
- クリーニングページを行った後、通常の印刷を行っても周期的な黒・白斑点がなくならない場合は、イメージドラム内にのりなどの異物付着、イメージドラム表面のキズなどが考えられます。この場合は、イメージドラムカートリッジの交換が必要です。

メモ クリーニングページは、コンピュータから行うこともできます。詳しくは、プリンタソフトウエアCD-ROMユーザーズマニュアル（応用編）の「困ったときには」をご覧ください。

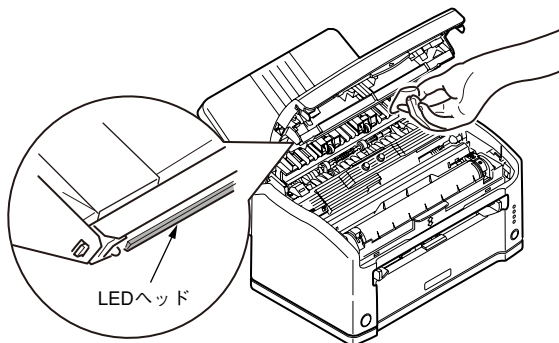
5

LEDヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1 トップカバーを開け、LEDヘッドの金属部分に手を触れて静電気を逃がします。

⚠注意	プリンタが故障するおそれがあります。

必ず、静電気を逃がしてからLEDヘッドを清掃してください。

2 柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

3 トップカバーを閉じます。

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（52 ページ）へご連絡ください。

紙づまりになったとき

⚠警告	
	装置の分解は、発煙等の重大な障害の原因、または感電等の危険がありますので、絶対に行わないでください。

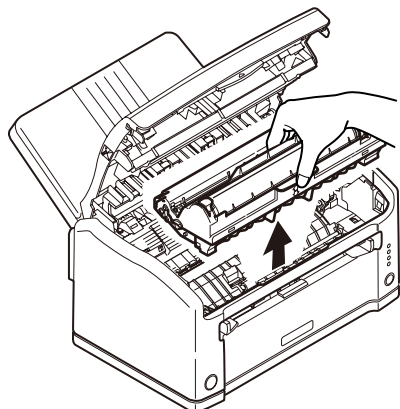
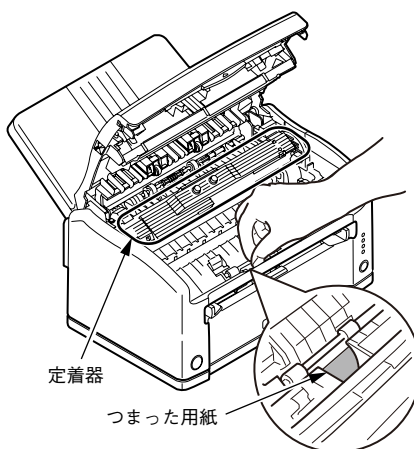
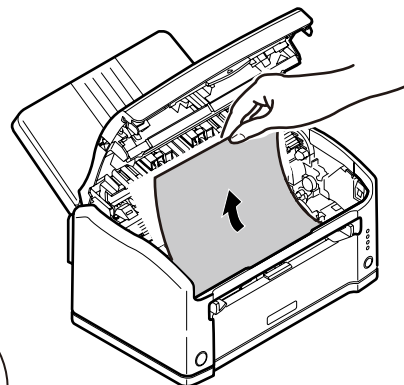
1 プリンタの電源を OFF にし、トップカバーを開きます。

⚠警告	やけどのおそれがあります。	

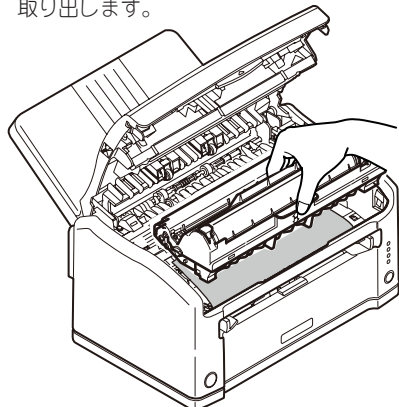
定着器の部分は高温になっていますので、触らないでください。

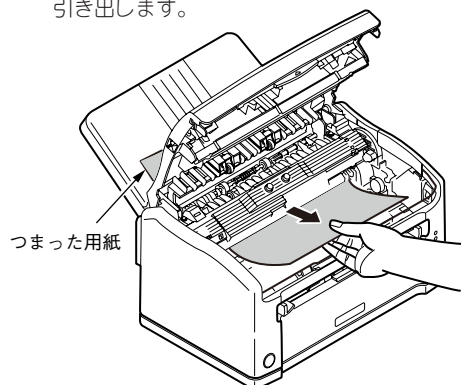
2 つまった用紙を取り除きます。

プリンタ内部

❶ イメージドラムカートリッジを取り出します。

❷ つまっている用紙をそっと引き出します。

❸ つまっている用紙を取り出します。

用紙排出部

❹ イメージドラムカートリッジを取り出します。

❺ つまっている用紙をプリンタ内側にゆっくり引き出します。

注

- 用紙がプリンタ内部に見えている場合は、プリンタ内側に引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器を傷めるおそれがあります。
- つまった用紙がとれない場合は、お客様相談センター (52 ページ) へご連絡ください。

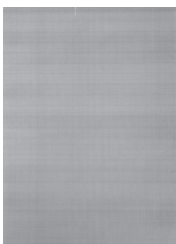
印刷できない

 アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

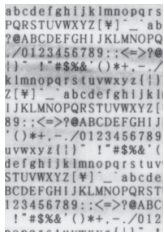
印刷できない		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。
［オフライン］になっています。	☞	「Online」スイッチを押して［オンライン］にしてください。
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

印刷できない（ネットワーク接続の場合）		
プリンタの電源を入れてから、ケーブルを接続しました。	☞	プリンタの電源を切り、ケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
ハブとの相性が合いません。	☞	❶ユーザーズマニュアル（応用編）の各 OS の「印刷できないときには」を参照してください。 ❷ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）
プリンタとコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
OKI LPR ユーティリティでプリンタが「停止中」になっています。	☞	OKI LPR ユーティリティでプリンタを選択し、「リモートプリント」メニューの「一時停止」のチェックを外してください。

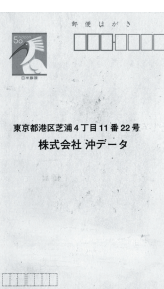
印刷できない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
USB ハブを使っています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。
過熱防止のために、印刷速度が遅くなったり、停止することがあります。	☞	プリンタの温度が下がると正常印刷できます。 しばらくお待ちください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。

縦方向にかすれる。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

6

印刷が薄い		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ ［用紙メニュー］の［用紙タイプ］、［用紙厚］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を 1 つ厚い紙の値にしてください。 メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ ［用紙メニュー］の［用紙厚］を1 つ厚い紙の値にしてください。 メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞ ［メンテナンスメニュー］で［セッティング］の値を変更してみてください。 メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約 50mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約 20mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞［用紙メニュー］の［用紙タイプ］、［用紙厚］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を 1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。
再生紙を使用しています。	☞［用紙メニュー］の［用紙厚］を 1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞	一度印刷した用紙は使用できません。新しい用紙を使用してください。
用紙がそろっていません。	☞	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙トレイに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞	用紙トレイには用紙は複数枚でセットしてください。
手差し口に複数枚の用紙をセットしています。	☞	手差し口は用紙を 1 枚だけセットしてください。
用紙トレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞	用紙トレイの用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差し口の手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞	正しくセットしてください。(41 ページ参照)
連量 76 ～ 90kg の用紙、封筒、ラベル紙を用紙トレイにセットできません。	☞	連量 76 ～ 90kg の用紙、往復はがき、封筒、ラベル紙は用紙トレイから印刷できません。手差し口にセットしてください。

用紙が送られない。		
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞	用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。		
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞	トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。		
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞	［用紙メニュー］の[用紙厚]を 1 つ薄い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	［用紙メニュー］の［用紙タイプ］、［用紙厚］を適切な値にしてください。 メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。
薄い紙を使用しています。	☞	より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞	用紙先端部に余白を入れてみてください。

故障かな？と思ったとき

電源を ON にしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

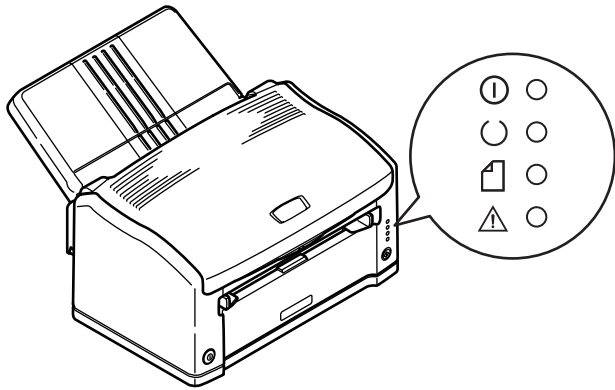
印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの前面の LED ランプが点灯・消灯している場合は「LED ランプが点灯、点滅しているとき」（ 50 ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ 規格に合ったケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ ［システム構成メニュー］の［タイムアウト印刷］を長く設定してください。メニューの変更方法については、ユーザーズマニュアル（応用編）の「プリンタのユーザーメニューの変更方法」を参照してしてください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
過熱防止のために、印刷速度が遅くなったり、停止することがあります。	☞ プリンタの温度が下がると正常印刷できます。しばらくお待ちください。

LED ランプが、点灯・点滅しているとき

印刷可ランプ、用紙ランプ、点検ランプが点灯、点滅している場合は、プリンタに問題が起こっている場合があります。コンピュータの画面に表示されているメッセージを確認し、処置を行ってください。

電源ランプ

消灯：　電源が OFF になっています。
点灯：　電源が ON になっています。

印刷可ランプ

消灯：　オフラインになっています。(データの受信はできません。)
点灯：　オンラインです。(印刷できます。)
ゆっくり点滅：　待機中、データをキャンセル中、ウォーミングアップ中、温度調整中のいずれかを行っています。
速い点滅：　データを受信中、処理中、印刷中のいずれかを行っています。

用紙ランプ

消灯：　異常なし。
速い点滅：　手差し口への用紙セット待ちです。

点検ランプ

消灯：　異常なし。
点滅：　アラームが発生しています。ユーザーズマニュアル（応用編）を参照してください。

メモ　ゆっくり点滅…2 秒間隔で点滅します。
速い点滅…0.5 秒間隔で点滅します。
より速い点滅…0.12 秒間隔で点滅します。

Online スイッチの機能

	短押下	2 秒押下	5 秒押下
オンライン時	オフラインとなります。	―	―
オフライン時	オンラインとなります。	メニューマップを印刷します。	クリーニング印刷をします。
オンライン時（プリンタデータ受信済）	オフラインとなります。	―	受信データをクリアします。
オフライン時（プリンタデータ受信済）	オンラインとなります。	―	受信データをクリアします。
トレイ用紙なしアラーム時	アラームを解除します。	―	受信データをクリアします。
編集バッファオーバーフローアラーム時	アラームを解除します。	―	受信データをクリアします。
トレイの用紙サイズまたはメディアタイプの不一致アラーム時	アラームを解除します。	―	受信データをクリアします。
無効データ受信アラーム時	アラームを解除します。	―	受信データをクリアします。

WindowsXP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack 1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアーウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
プリンタドライバインストーラ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題あ りません。プリンタの検索ができない場合でも、「TCP/IP 接続」画面で「IP アドレス」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定で きます。
NIC 設定ツール	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなくなります。 同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、NIC 設定ツールを追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Web ブラウザ	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer の［ツール］メニューの［ポップアッププロックの設定］を開き、［許可する Web サイトのアドレス］にプリンタの IP アドレスを追加してください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

Windows Vista に関する制限事項について

該当ユーティリティ	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ Network Extension	ヘルプが表示されない。	Windows Vista でのヘルプの表示には対応していません。
プリンタドライバ Network Extension	「ユーザアカウント制御」画面が表示される。	インストーラやユーティリティの起動時などで、「ユーザアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、［続行］をクリックしてください。［キャンセル］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension B2200n 用ステータスモニタ NIC 設定ツール	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず［このプログラムは正しくインストールされました］をクリックしてください。
Network Extension B2200n 用ステータスモニタ	「XXX のアンインストール中にエラーが発生しました。既にアンインストールされている可能性があります。［プログラムと機能］の一覧から XXX を削除しますか？」というメッセージが表示される。（XXX はユーティリティ名）	アンインストール時、「Install Wizard の完了」画面で［はい、今すぐコンピュータを再起動します］を選択し、［完了］をクリックすると、左記のメッセージが一瞬表示される場合がありますが、何も操作しなくとも PC が再起動され、アンインストールも正しく行われますので問題ありません。
B2200n 用ステータスモニタ	Windows Vista(32bit 版) でのパラレル接続で接続エラー表示となることがある。	Windows Vista(32bit版) のパラレル接続で接続エラー表示となる場合はステータスモニタを管理者権限で再起動するか PC を再起動してください。この操作は一度行えば以降は不要です。
B2200n 用ステータスモニタ	Windows Vista(64bit版) でのパラレル接続ができない。	Windows Vista(64bit版) のパラレル接続はサポートしておりません。

ユーザーサポートサービス

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

お客様相談センター　0120-654-632
（携帯電話からは 03-5846-5921）

受付時間　9 : 00 ～ 20 : 00 月曜日～金曜日
9 : 00 ～ 17 : 00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆ プリンタのサポートサービスは（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供，アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境
機種名：＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿年＿＿月
追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　）

コンピュータ環境
□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿
□Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿

接続方法
□パラレル　□USB　□ネットワーク(有線)　□ネットワーク(無線)　□TCP/IP
□IPX/SPX　□EtherTalk　□NetBEUI　□Rendezvous　□その他(　　　)

プリンタドライバ
プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト
アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿
使用フォント名：＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）
コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿
プリンタのLEDランプの状態：＿＿＿＿＿＿

その他
他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない
他のコンピュータからの印刷　：□正常　□印刷できない

付録

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの沖データ製プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。下の用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX、または、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ 1 本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　　　：
ご住所　　　　　：
お電話番号　　　：
回収ご希望日　　：　　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

品目		数量
イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
定着器オイルローラ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
転写ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他沖データ製消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

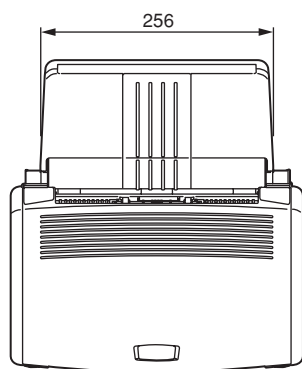
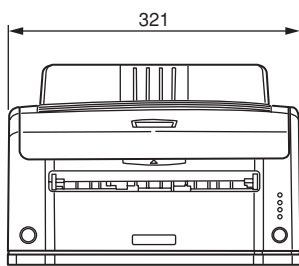
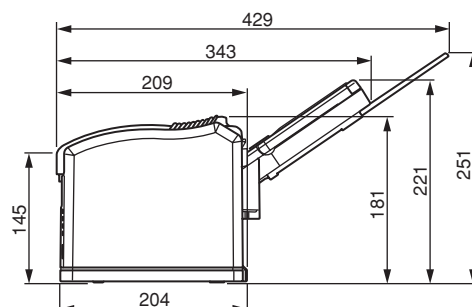
付録

仕様

主な仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600 × 600 ドット / インチ
印刷色	黒
CPU	PowerPC405PS プロセッサ (266MHz)
RAM 容量	16MB
対応 OS	WindowsVista/Server2003/XP/Me/98/2000/NT4.0 日本語版 MacOS 10.1 ～ 10.4.8 日本語版 MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版 詳しくは「プリンタソフトウエア CD-ROM」内のユーザーズマニュアル応用編の動作環境をご覧ください。
印刷言語	IPL
インタフェース	USB（Full-Speed USB をサポート）、100BASE-TX/10BASE-T、IEEEstd1284-1994 準拠パラレル
印刷速度	20 ページ / 分（普通紙 , A4 コピーモード時 ） 用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 14 インチ、ステートメント、エグゼクティブ、フリー、はがき、往復はがき、封筒（8 種）
用紙種類	普通紙（連量 55 ～ 90kg）、郵政公社製はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート
給紙方法	用紙トレイによる自動給紙、手差しによる 1 枚給紙 用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法に制限があります。
給紙容量	用紙トレイ ：普通紙 150 枚／連量 55kg 総厚 25mm 以下
排出容量	約 30 枚／連量 55kg はがき、往復はがきの最大排出容量は 10 枚です。
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ± 2mm 用紙の斜行 ± 1mm/100mm 画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 55kg の場合）
ウォーミングアップ時間	電源投入後約 25 秒（25℃）
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz
消費電力	動作時 最大 660W, 平均 340W 節電モード時 最大 7.5W
突入電流	70A 以下 (25℃)
使用環境条件	動作時： 10 ～ 32℃／ 20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25℃、最高乾球湿球温度差 2℃） 停止時： 0 ～ 43℃／ 10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8℃、最高乾球湿球温度差 2℃）
印刷品質保証条件	温度 10℃時 湿度 30 ～ 73% RH、温度 32℃時 湿度 30 ～ 54% RH、 湿度 30% RH 時 温度 10 ～ 32℃、湿度 80% RH 時 温度 10 ～ 27℃、
標準使用条件	平均電源 ON 時間 ：200H ／月 平均印刷枚数 ：250 枚／月
消耗品	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ
装置寿命	5 年または 3 万枚
装置重量	約 4.8kg(消耗品含む)

外形寸法

〈平面図〉

〈正面図〉

〈側面図〉

消耗品一覧

これらの消耗品はプリンタをお買い求めの販売店でお求めください。

品名	型名	内容
エクセレントホワイト A4	PPR-CA4NA	OKIカラーページプリンタ用紙
イメージドラムカートリッジ	ID-M4C	イメージドラムカートリッジ スタータートナーカートリッジ
トナーカートリッジ	TNR-M4C	トナーカートリッジ

- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0〜35℃、湿度；30〜85%RHの範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。
- 用紙の保管方法は、35ページを参照してください。

オキページプリンタ
B2200n
ユーザーズマニュアル（基本操作編）

発行日　2007年　9月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

43793001EE

お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5846-5921)

受付時間　9:00〜20:00 月曜日〜金曜日
9:00〜17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）